

緑色レーザープレゼンター

ELP-GL11PMBK

ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム 緑色レーザープレゼンター“ELP-GL11PMBK”をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

このマニュアルでは“ELP-GL11PMBK”の操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。

※ このマニュアルでは一部の表記を除いて“ELP-GL11PMBK”を「本製品」と表記しています。

安全にお使いいただくために

■絵表示の意味

	警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
	注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。
		「してはいけない」ことを示します。
		「しなければならないこと」を示します。
		「注意していただきたいこと」を記載しています。
		「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

	警告
	レーザー光をのぞきこまないでください。
	レーザー光を人に向けしないでください。
	お子様に使用させないでください。
	お子様の手の届かない場所に保管してください。
	本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、レーザーユニットをパソコンから取り外して、本製品から電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パソコンをシャットダウンさせ、火傷しないように発熱していないことを十分確認した後で、レーザーユニットをパソコンから取り外し、本製品から電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

	警告
	本製品を落としたり、ぶついたりしないでください。 万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、レーザーユニットをパソコンから取り外して、本製品から電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。 破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	本製品の分解や改造、修理などをしないでください。火災や感電、故障の原因になります。 故障時の保証の対象外になります。
	本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。
	レーザーユニットはぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。

	注意
	本製品は室内または屋内用です。湿気やホコリの多い場所、極端な温度条件下や急激な温度変化のある場所でのご使用や保管はしないでください。 故障や動作不良の原因になります。
	本製品を次のようなところには置かないでください。 ● 日のある自動車内、直射日光のあたるところ ● 多湿なところ、結露をおこすところ ● 平坦でないところ、振動が発生するところ ● マグネットの近くなどの磁場が発生するところ ● ほこりの多いところ
	本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。 雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因になります。

-
- 液晶等の画面上では、レーザー光は見えにくくなります。
 - 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
 - 1ヶ月以上本製品を使用しない場合は、レーザーユニットをパソコンから取り外してください。
 - 本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■使用環境について

緑色レーザープレゼンターは特性として、動作温度に大きく影響を受けます。高温環境下や低温環境下で点灯しない場合があります。万一、点灯しない場合は、「トラブルシューティング」-「困ったときは」(裏面)をご覧ください。再度点灯することを確認してください。

■電池について

	注意
	本製品には単 4 形アルカリ乾電池、単 4 形マンガン乾電池、または単 4 形ニッケル水素 2 次電池を使用してください。
	本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

-
- シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には GFSK 方式を採用し、与干渉距離は 10m です。

2.4GHz 帯は、医療機器や Bluetooth®、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局*」が運用されていないか確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局*」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。

※ 「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

警告

- 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
- 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
- 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式レーザープレゼンターを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前に本体の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします

※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

- レーザープレゼンター本体 1 個
- レシーバーユニット 1 個
- 動作確認用単 4 形アルカリ乾電池 2 本
- ユーザーズマニュアル(このマニュアルです) 1 部

レーザープレゼンターの使用方法

Step 1電池を入れる

Step 2電源をオンにする

Step 3パソコンに接続する

Step 4マウスジェスチャーをオンにする

各部の名称とはたらき

■レーザープレゼンター本体

①レーザー光照射口

ここからレーザー光を照射します。
※レーザー光照射口を直接見ると目を痛めることがありますので注意してください。

②電源スイッチ

レーザープレゼンター本体の電源を入(青側) / 切します。

③LED ランプ

●電池の交換時期をお知らせします。
※電源を入れたとき、電池残量が十分あれば一定時間赤色で点灯します。使用中に電池残量が少なくなると、一定時間赤く点滅します。
●レーザー光を照射しているときのみ、緑色で点灯します。
●ポインター(マウスカーソル)の速度を切り替えるときに赤色で点滅します。
※ポインター速度(低)→ポインター速度(高) 切り替え時 2 回点滅
ポインター速度(高)→ポインター速度(低) 切り替え時 1 回点滅

④レーザー照射ボタン

レーザー光を照射します。

⑤電池カバー

このカバーを取り外して、電池およびレシーバーユニットを入れます。

⑥電池収納部

電池を収納します。

⑦レシーバーユニット収納部

プレゼンター機能を使用しないとき、レシーバーユニットを収納できます。

⑧画面暗転ボタン

スライドショー実行時に画面を暗くします。

⑨スライド戻るボタン

スライドショーのページ戻しに使用します。

⑩スライド進むボタン

スライドショーのページ送りに使用します。

⑪スライド開始ボタン

スライドショーを実行します。

⑫スライド終了ボタン

スライドショーを終了します。

⑬マウス左ボタン

マウスの左クリックと同様のはたらきをします。

⑭マウス右ボタン

マウスの右クリックと同様のはたらきをします。

⑮マウスジェスチャースイッチ

マウスジェスチャー機能をオン(青側) / オフします。オンにするとマウスジェスチャー機能が使用できます。

⑯ポインター速度変更ボタン

ポインター(マウスカーソル)の速度を(低) / (高)の 2 段階で切り替えができます。
ポインター速度変更ボタンを押すごとに切り替わります。
お買い上げ時は、(高)に設定されています。

⑰ミュートボタン

パソコンの音声出力を止めます。もう一度押すと、ミュートを解除します。

⑱音量調整ボタン

パソコンの音量を調整します。
+ 側を押すと音量をアップします。
- 側を押すと音量をダウンします。

⑲USB コネクター(オス)

パソコンの USB ポートに接続します。

本製品はホットプラグに対応しています。パソコンが起動した状態でもレシーバーユニットを取り外すことができます。

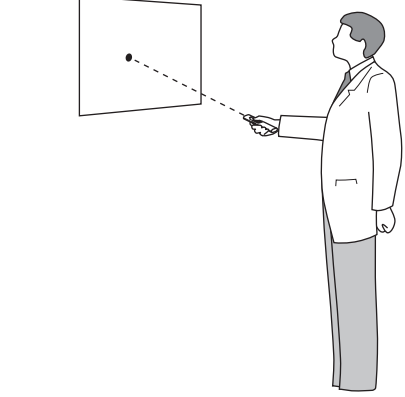
本製品を使用する



ご使用前に電源スイッチを ON (青側) にしてください。また、ご使用後は電源スイッチを必ず OFF にしてください。
電源スイッチを OFF にするとすべての機能が使用できなくなります。

レーザーポインターを使用する

- 1 レーザー光を表示したい方向にレーザー光照射口を向け、レーザー照射ボタンを押します。



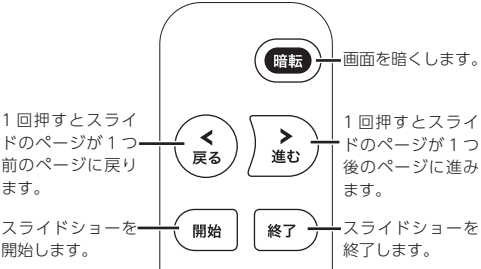
- レーザー照射ボタンを強い力で無理に押さないでください。故障の原因となります。

プレゼンター機能を使用する

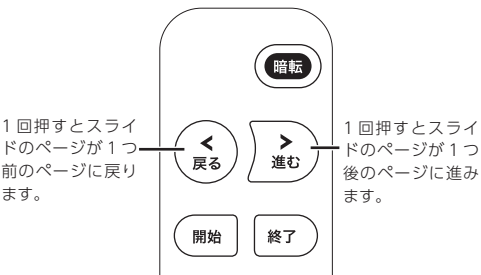
■ スライド操作

パソコンで、PowerPoint (Windows®) や Keynote (Macintosh) を起動しているときに以下の操作ができます。

PowerPoint の場合



Keynote の場合

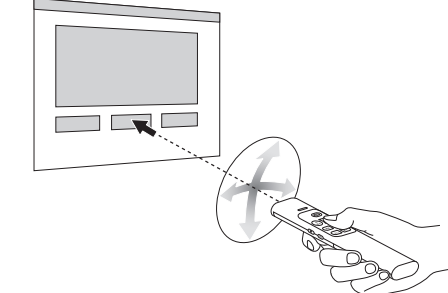


KeyNote では、[暗転] ボタン、[開始] ボタン、[終了] ボタンは使用できません。

■ マウス操作

マウスジェスチャー (ポインターの移動)

マウスジェスチャースイッチをオンにすると、プレゼン中に次のマウス操作ができます。

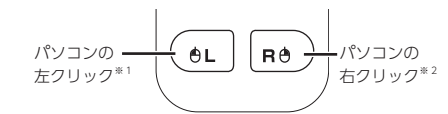


本製品を持って手首を使って、マウスポインターを上下左右に移動させます。



マウスポインターの位置情報を更新するため、ごくまれにマウスポインターがディスプレイの端に移動する場合があります。プレゼンター本体を 3 秒ほど放置した後、操作を再開してください。

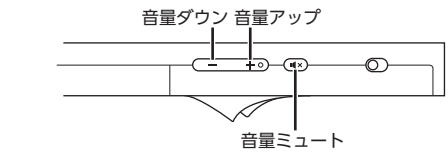
左クリック / 右クリック



※ 1 Macintosh の場合は、クリック

※ 2 Macintosh の場合は、[control] + クリック

■ パソコンの音量調整



トラブルシューティング

正常に動作しないとき

- レーザー光が一瞬照射された後、すぐに消える
- LED ランプは緑色に点灯するが、レーザー光が照射されない
- ➔ 高温環境で本製品を使用していませんか。
- レーザー照射を中止して、本製品の温度を下げてください。
- ➔ 低温環境で本製品を使用していませんか。
- 常温環境に一時的に放置するなどして、本体の温度を上げてください。

■ レーザー光が照射されない

- ➔ 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。[Step1 電池を入れる] (表面) を参照し、早めに新しい電池に交換してください。
- 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消耗していることがあります。

■ 本製品を操作しても画面上のマウスポインターが動かない、動作が不安定

■ 本製品を操作してもスライドショーが切り替わらない

- ➔ スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、本製品の動作が安定するところまでレーザーユニットを本製品に近づけてください。
- レシーバーユニットがパソコン本体などの USB ポートに正しく接続されていない可能性があります。一度レシーバーユニットを USB ポートから取り外して、接続し直してください。
- レシーバーユニットと本製品の距離が離れすぎているか、レシーバーユニットが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。レシーバーユニットの位置を調整するなどしてください。
- 本製品の動作範囲は、レシーバーユニットと本製品が半径 10m 以内です。使用環境によっては、約 10m の範囲内でもマウスが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、本製品をレシーバーユニットに近づけてください。

- ➔ 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。
- 他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。(本製品同士ではチャンネル自動回避機能が動作します。)

- ➔ 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。[Step1 電池を入れる] (表面) を参照し、早めに新しい電池に交換してください。

- 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消耗していることがあります。※ 本製品を使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。

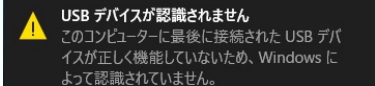
- ➔ 本製品の前にお使いになっていたポインティングデバイスがメーカーオリジナルのドライバーや設定ユーティリティなどを利用していた場合は、あらかじめアンインストールしておいてください。他社製ドライバーなどがインストールされていると本製品が正常に動作しないことがあります。アンインストール方法については、今までお使いのポインティングデバイスの説明書をお読みください。

- ➔ ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバーと競合している可能性があります。本製品を正常に使用するには、タッチパッドのドライバーを削除する必要があります。ただし、ドライバーを削除するとタッチパッドが使用できなくなったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

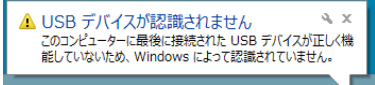
■ 本製品が正常に認識されない、動作しない

- ➔ レシーバーユニットを一度 USB ポートから抜き、接続しなおしてください。それでも正しく認識されず、以下のようなメッセージが表示された場合は、一度パソコンをシャットダウンし、レシーバーユニットを別の USB ポートに挿し変えてからパソコンを起動してください。

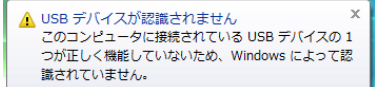
● Windows® 10 の場合



● Windows® 8.1、Windows® 8.1 RT の場合



● Windows® 7、Windows Vista® の場合



改善しない場合は、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターへご連絡ください。

ポインターの移動速度を調整する

マウスポインターの移動速度が速かったり遅かったりするときは次の手順で調整してください。

■ Windows® の場合

1 「マウス」のプロパティを表示します。

- Windows® 10、Windows® 8.1 の場合

1. 画面左下のスタートボタンを右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] の順に選択し、[デバイスとプリンター] 内の [マウス] をクリックします。

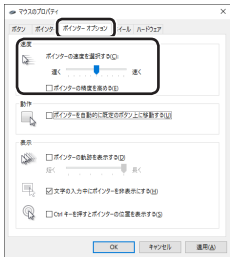
- Windows® 7 の場合

1. [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] の順に選択し、[デバイスとプリンター] 内の [マウス] をクリックします。

- Windows Vista®、Windows® XP の場合

1. [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] を選択し、[ハードウェアとサウンド] 内の [マウス] をクリックします。

2 [ポインター オプション] タブを選択します。



「ポインターの精度を高める」にチェックが入っているとカーソルが速く動き、操作しにくくなる場合があります。チェックを外して使用することをお勧めします。

3 「ポインターの速度を選択する」のスライドバーでマウスポインターの移動速度を調整します。

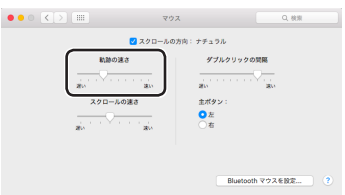
■ Macintosh の場合

1 「システム環境設定」の「マウス」をクリックします。

「マウス」設定画面が起動します。



2 「軌跡の速さ」のスライダーを使ってポインターの速度を調整します。



「スクロールの方向: ナチュラル」のチェックをはずすと、従来の上下スクロール方向になります。

基本仕様

製品名	緑色レーザープレゼンター
製品型番	ELP-GL11PMBK
発光部	可視光半導体レーザー
波長	532 nm (緑色光)
最大出力	最大 1mW (クラス 2)
表示形状	ドット (φ 約 5 mm)
レーザー到達距離	約 200 m (夜間使用時)
ボタン数	13
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSK 方式
電波到達距離	非磁性体 (木の机など): 約 10m 磁性体 (鉄の机など): 約 3m ※ 弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
対応インターフェイス	USB
ポインター速度	低 / 高 (切り替え)
外形寸法	レーザープレゼンター本体 約 W 31.7 × D 139.6 × H 21.4mm レシーバーユニット 約 W 15.0 mm × D 18.0 mm × H 6.0 mm
質量	レーザープレゼンター本体: 約 38 g レシーバーユニット: 約 2 g
動作温度 / 湿度	15℃ ~ 35℃ / ~ 80%RH (ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃ ~ 50℃ / ~ 80%RH (ただし結露なきこと)
対応 OS	Windows® 10、Windows® 8.1、Windows® 7、Windows Vista®, Windows® XP、Macintosh OS X 10.11 (各 OS の最新版バージョンへのアップデートや、サービスパックのインストールが必要になる場合があります。)
対応電池	単 4 形アルカリ乾電池、単 4 形マンガン乾電池、単 4 形ニッケル水素 2 次電池
動作時間	レーザー連続使用: 約 4 時間 マウス連続使用: 約 100 時間
安全規格認証	PSC、TELEC
使用可能地域	日本



※ 本製品は消費生活用製品安全法適合品です。また、電波法に準拠しています。

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】

www.elecom.co.jp/support

こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ (ナビダイヤル)】

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL : 0570-084-465

FAX : 0570-050-012

【受付時間】

9:00 ~ 19:00

年中無休

各種機器との設定方法は えれさぽで検索！

Q えれさぽ

検索



本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によるサポートに限定させていただきます。

保証書について

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。

キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

保証規定

■ 保証内容

1. 弊社が定める保証期間 (本製品ご購入日から起算されます。) 内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■ 無償保証範囲

2. 以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 - (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書 (レシート・納品書など) をご提出いただけない場合。
 - (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の方によるお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■ 修理

3. 修理のご依頼は、本保証書に本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段 (宅配や簡易書留など) をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■ 免責事項

8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
9. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■ 有効範囲

10. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
11. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

緑色レーザープレゼンター

ELP-GL11PMBK

ユーザーズマニュアル

2016 年 6 月 20 日 第 1 版

エレコム株式会社

- ・ 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- ・ 本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- ・ 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
- ・ 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・ 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ・ Windows、Windows Vista、Microsoft PowerPoint は Microsoft の企業グループの商標です。
- ・ Mac OS、Macintosh、Keynote は米国 Apple Inc. の商標または登録商標です。
- ・ その他記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。